

外来研修

1. 【一般目標】

プライマリケア対応能力を修得するために、患者の呈する症状と身体所見、検査に基づいた鑑別診断を実践できるようになり、初期治療の基本を理解し、良好な医師患者関係が築けるようになる。

2. 【行動目標】

1	患者の心理的、社会的側面を配慮できる（患者－医師関係）。
2	上級医、他科医師、看護師等へ適切なタイミングでコンサルトできる（チーム医療）。
3	入院が必要な場合、担当医師、コメディカル、担当部署へ連絡できる（チーム医療）。
4	臨床上の疑問点の解決のためにEBMの実践ができる（問題解決能力）。
5	症例提示ができる（症例提示）。
6	保健医療を理解し適切に行動できる（医療の社会性）。
7	適切な医療面接技術を用い病歴聴取、患者・家族へ説明できる（医療面接）。
8	全身にわたる身体診察を系統的に実践できる（基本的な診察法）。
9	基本的治療法の選択ができるようになる（基本的治療）。
10	適切な医療記録ができる（医療記録）。
11	経験すべき症状・病態・疾患をできるだけ多く経験する（経験目標）。
12	外来研修を振り返り、次回の研修へ生かすように準備する（振り返り学習）。

3. 【方略】

1	（実習）目的1－12に対して、指導医とマンツーマン外来実習。
2	（講義）目的1－12に対して、4月のオリエンテーション時に外来実習説明会
3	（模擬実習）目的7、8に対して、4月の模擬実習
4	（講義及び模擬実習）目的4に対して、4月にdynamed, UPtoDATEを使用。
5	（講義及び実習）目的6に対して、4月九州厚生局による講義及び毎回の外来業務終了時病名入力。
6	（講義及び院外講師による研修医セミナー）目的8、9に対して研修のためのセミナー。
7	（実習及び講義）目的10に対して診療録管理室等の専門家による講義及び実習。

4. 【評価】

①研修医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
目標1-12	自己・指導医	毎回の外来業務終了時	外来研修チェックリスト
目標1-12	自己・指導医・コメディカル	研修中旬 研修修了時	口頭でのフィードバック
目標11	自己・指導医	毎月	ポートフォリオによるチェック

②当該科に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの当該科への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

③指導医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの指導医への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

5. 【スケジュール】別紙にて連絡 年間5-10回の外来研修。担当事務より連絡あり

6. 研修医の事前準備

プライマリ・ケア、初期救急の教科書をおさらいすること。服装は白衣またはフォーマルな服。

7. 【研修指導体制】医療教育開発センター教官によるマンツーマン指導

8. 【緊急連絡先】

医療教育開発センター

救急医療教育室外来研修

1. 【一般目標】

初期・二次救急患者へのプライマリ対応能力を修得するために、初期治療の基本と知識を習得し、鑑別診断と治療を実践できるようになり、関係する全てのスタッフと協力して、チームとして対応することができる。

2. 【行動目標】

1	患者の心理的、社会的側面を配慮できる（患者－医師関係）。
2	上級医、他科医師、看護師等へ適切なタイミングでコンサルトできる（チーム医療）。
3	入院が必要な場合、担当医師、コメディカル、担当部署へ連絡できる（チーム医療）。
4	臨床上の疑問点の解決のためにEBMの実践ができる（問題解決能力）。
5	症例提示ができる（症例提示）。
6	保健医療を理解し適切に行動できる（医療の社会性）。
7	適切な医療面接技術を用い病歴聴取、患者・家族へ説明できる（医療面接）。
8	全身にわたる身体診察を系統的に実践できる（基本的な診察法）。
9	基本的治療法の選択ができるようになる（基本的治療）。
10	適切な医療記録ができる（医療記録）。
11	経験すべき症状・病態・疾患をできるだけ多く経験する（経験目標）。
12	外来研修を振り返り、次回の研修へ生かすように準備する（振り返り学習）。

3. 【方略】

1 （実習）目的1－12に対して、指導医とマンツーマン外来・当直実習。

4. 【評価】

①研修医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
目標1－12	自己・指導医	毎回の外来・当直業務終了時	外来研修チェックリスト
目標11	自己・指導医	毎月	ポートフォリオによるチェック

②当該科に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの当該科への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

③指導医に対する評価

項目	評価者	時期	評価方法
研修医からの指導医への評価	研修医	研修修了時	医療開発センターの診療科への評価表で行う

5. 【スケジュール】別紙にて連絡 年間2回の外来・当直研修。担当事務より連絡あり

6. 研修医の事前準備

プライマリ・ケア、初期救急の教科書をおさらいすること。服装は白衣またはスクラブ可。

7. 【研修指導体制】救急医療教育室教官によるマンツーマン指導

8. 【緊急連絡先】

医療教育開発センター
